

=====
とちノキネットワーク メールマガジン Vol.1
=====

とちノキネットワーク メールマガジンにご参加の皆さま、こんにちは。
このメールはとちノキネットワークにご入会の皆様（とちノキネットワークセミナーにご参加の方など）に配信しております。

この度ついに第1号発行となりました！

月に1度程発信していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

目次-----

1. タンザニア移動図書館 ウフルー号プロジェクトサポーター募集のお知らせ
2. 外務公務員医療職・歯科診療所歯科医師募集のお知らせ
3. メータオ・クリニック医師募集のお知らせ
4. スタッフ後記

□募集□ 【タンザニア移動図書館 ウフルー号プロジェクトサポーター募集】

現在 NPO 法人 **Class for Everyone** では、タンザニア農村部に本を届け、健康教育を行う移動図書館プロジェクトを実施中です。その図書館となる車の購入に、**Readyfor** でファンドレイジングをしております。タンザニアには州に一つしか図書館がなく、学校では5-6人で顔を寄せ合って教科書を眺めている状態で、教科書を普通に読んで読み書きの力を伸ばしたり、熱中する児童書を見つけて読みふけることで情緒を育てたり、将来のために情報を探して勉強をするなどの環境が全くありません。子どもたちが夢を持ち、実際に活躍できるよう、また自分の健康や安全を守れるようにするために、本を届けたいのです。そうした子どもたちや地域の「自立」を願い、スワヒリ語「自立（ウフルー）」を用いて、「移動図書館ウフルー号プロジェクト」と名付けました。

また、本 NPO の特色として、タブレット教材も図書館に乗せ、現代のアプリケーションや耐久性の良い電子ブックからも学ぶことができるようにしています。対象地区には約 2 万人の子どもがおり、村々を回りながら、学ぶ機会を届けます。ぜひ **Readyfor** のページにアクセスして詳細を見ていただき、ご賛同いただける方は、サポーターになっていただけましたら幸いです。またお問い合わせは、**Class for Everyone (uhuruc4e@gmail.com)**、もしくは **facebook ページ(<https://www.facebook.com/class4every1>)**よりご連絡ください。

https://readyfor.jp/projects/uhuru_mobile_library/

□募集□ 【外務公務員医療職・歯科診療所歯科医師 募集のお知らせ】

昨日 10 月 1 日付で、外務省医務官の募集要項が外務省 HP に公開されました。

◇ 外務公務員医療職募集

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ms/h_w/page4_001410.html

◇ 歯科診療所、歯科医師募集

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ms/h_w/page4_001377.htm

なお、補足しますと、外務省の医務官とは、在外公館に勤務し、主として医務に関する事務に従事する外務職員が用いる特別の公の名称です。「外務職員の公の名称に関する省令」(昭和 27 年外務省令第 7 号) に基くもので、現地に勤務する外交官及びその家族の健康管理に当たり、場合によっては現地の医療機関を紹介する役割を担っています。

一般の在留邦人や旅行者に対する治療は、現地の医師診療資格の相互協定により禁止されています。(外務省医務官が現地で一般人の診療行為を行うと、その国の医師法違反になります。)

当ネットワーク世話人にも医務官のご経験がある方(現役含む)は複数おります。もし具体的な情報を知りたいという方がいらっしゃったら、該当世話人とつなげることも可能ですので、ご連絡ください。

□募集□ 【メータオ・クリニック医師募集のお知らせ】

タイ北西部に位置する国境の街・メーソートにあるメータオ・クリニックは、ビルマ移民・難民のための総合診療所です。1989 年に設立され、軍事政権による迫害・弾圧などによってタイに逃れて来たビルマの人々、貧困により国内では医療を受けられないビルマの人々のために、必要な医療を提供してきました。現在クリニックを訪れる患者の数は、年間 15 万人に上ります。

受診する患者さんの半数は、貧困などによりミャンマー国内で医療を受けられず国境を越える人。もう半数はタイ国内に住む移民や難民です。マラリアや肺炎、下痢、出産間近の妊婦や子どもの予防接種なども行っています。

そのメータオ・クリニックで医師募集のお知らせがありますのでご紹介します(英語)。

<http://reliefweb.int/job/1156431/clinical-consultant>

なお、直接連絡するのが少し心細いという方は、メータオクリニックで以前勤務経験があり、現在当ネットワーク世話人でもある米田哲医師が間に入ってくださいとのことです。

hamadaraka314@yahoo.co.jp までご連絡ください。

=====

とちノキネットワーク スタッフ後記

=====

NPO 法人 GLOW 看護研修員で余市協会病院にて勤務、現在タイ マヒドン大学の病院にて熱帯医学研修中の杉原です。

日本はすっかり秋の様子ようですが、タイは変わらず暑い日々です。

地域医療と海外支援。私は、なんとなく結びつきがわかるようなわからないような・・・と
思っていたのですが、この研修を通して少しわかるような気がしてきました。

先日タイの北部に位置する Mae Sot へ行き、記事にもあるメータオクリニックを訪問して
きました。人も資源も十分にはない中で、移民や難民のためにと働く人たちと出会いました。
日本の地域医療にも似通った考えがあるのではないかと思います。背景や状況は違っても、
そうした中でどうベストを尽くすかと考えることは一緒だと思い、両社に共通する考えか
ら何かできることもあるのではないかと考えています。

今はバンコクの病院にて、今度は資源と人は整っている中で、この病院がどういう役割を担
い、ここにいる人たちがどのような思いを持って働いているのかを学ぶことが興味深く、毎
日多くを得させてもらっています。

またタイには多くの方がいらっしやっており、その方々とお話しするのとても面白いで
す。知らない世界がどんどんと広がってゆきます。

今後もこのネットワークを通じて様々な情報を発信、共有できたらと思っておりますので
よろしく願いいたします。

(余市協会病院看護師 杉原)

□■-----□■

とちノキネットワークにお心当たりのない方、その他メールマガジンに関してのお問合せ
は、北海道社会事業協会 余市病院 地域医療国際支援センター info@tochinoki-net.com ま
でご連絡ください。

各団体のイベントや募集に関しましてはそれぞれの団体やお問合せ先までご連絡ください。
また随時会員を募集しておりますので、ご興味のある方がお近くにいましたら、ぜひとちノ
キネットワーク HP <http://tochinoki-net.com/admission.html> よりご参加のご案内をして
頂けたらと思います。

